

(メール施行)

事務連絡

令和4年4月1日

(一財)宮城県水泳連盟

関係理事・役員 各位

(一財)宮城県水泳連盟

会長 川村清児

(公印省略)

3月16日の福島県沖地震によるG21プール施設被害状況等について

本連盟の運営につきましては、日頃より格別のご理解とご協力をいただき厚く御礼申し上げます。

さて、去る3月16日に発生した福島県沖地震により、セントラルスポーツ宮城G21の飛込プール側天井の一部が落下したことについては、報道等によりすでにご承知のことと思います。

メインプールについては可動床の安全が確認されるまで利用休止となっており、現在はサブプールおよび会議室等が利用可能となっています。

可動床については、今月22日～24日に詳細な点検が実施される予定で、異常がなければメインプールは準備ができ次第利用が可能になります。飛込プールは天井部の復旧に2.5～3ヶ月ぐらいを要することですが、8月の全国中学校大会に間に合うよう県スポーツ協会へ要請しています。

メインプールの可動床に異常があった場合は相当の期間休止となりますので、その場合は大会や強化事業の変更や見直しをお願いします。なお、メインプールで予定されている大会についてはサブプールへ変更して実施することを施設管理者に依頼してありますが、担当の主管団体は施設管理者へあらためてご依頼ください。

また、県内の施設ではスパッシュランドしろいしも地震被害のため休止中、ヒルズ県南プールはろ過機改修工事のため5月末まで休止となっています。

現時点で本連盟の対応については下記とおりです。

記

- ① 4月17日(日)日本マスターズ短水路大会はサブプールで実施する
- ② GW期間中の競泳強化合宿は中止する
- ③ 5月14日(土)・15日(日)の県選手権(長水路)はサブプール25mで実施する場合もある。
その場合はコロナ感染防止対策のためタイムレース決勝で行う
- ④ 5月28日(土)・29日(日)のジュニアA級夏季も上記③の対応と同様とする
- ⑤ 上記④以後の大会については開催が確定次第本連盟HPでお知らせします

※ その他 AS・飛込・水球・OWSの事業変更等については委員会へお問い合わせください